

水道ビジョン作成体制について

1. 水道ビジョン作成の体制

水道ビジョン策定の体制は図 1.1 に示すとおり。各係代表によるワーキンググループ（以下、WG）において、審議会での審議事項を協議・確認する。

また、水道ビジョンの将来像決定にあたっては、ワークショップ（以下、WS）形式により職員の意見を取り入れる。

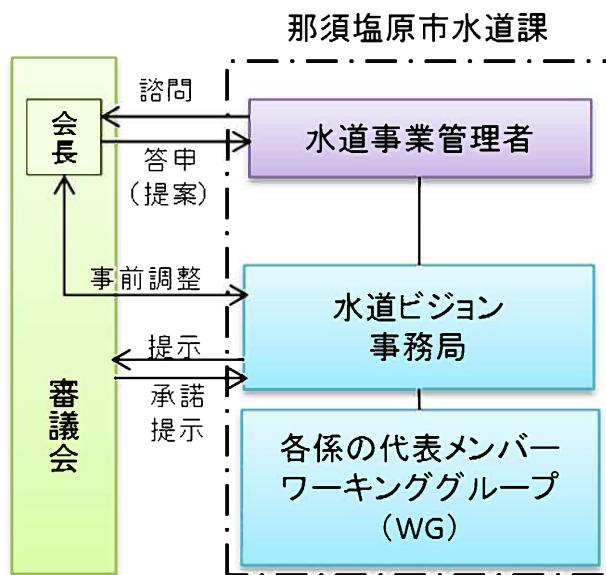


図 1.1 水道ビジョン作成の体制

2. WG会議について

2.1 WG の目的

那須塩原市水道事業ビジョンの策定にあたり、具体的かつ実行性の高い施策の策定を目指し、職員参加による WG を設立する。

【WG での検討事項】

- ①現状課題の抽出
- ②那須塩原市水道事業の目指すべき方向（基本理念）の検討
- ③主要な施策案の抽出
- ④事務局による分析結果、各種計画内容の審議
- ⑤審議会資料の事前確認

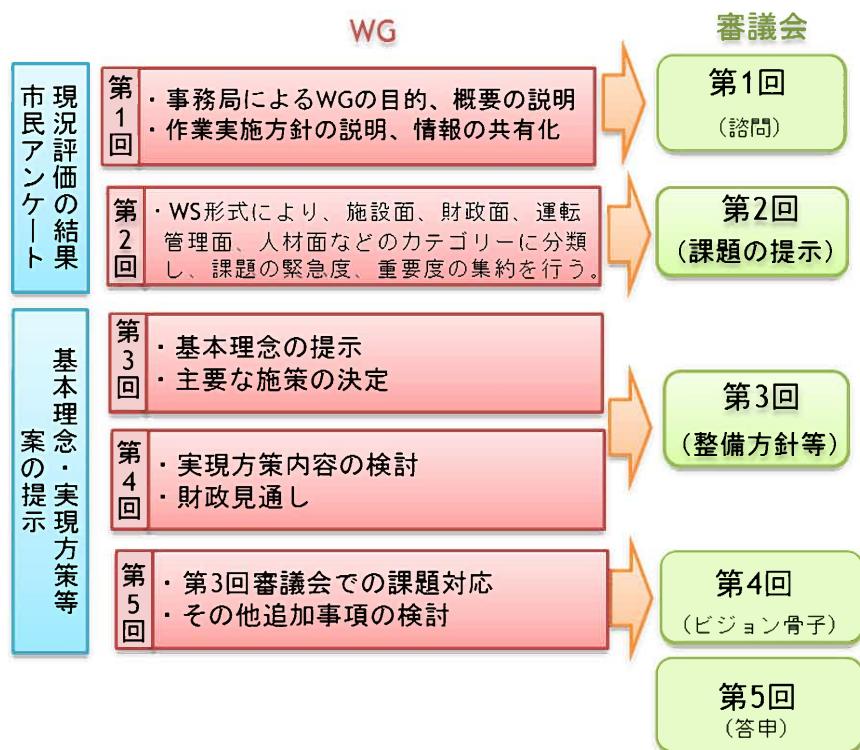


図 2.1 WG 会議での検討事項と審議会開催

※WG 内容については、適宜調整。

WG 会議の回数は 5 回程度を予定しているが、審議内容によっては変更する予定。

2. 2 WG の体制

WG の実施体制は以下に示すのとおり。各係から 2 名程度選出する。

表 2.1 WG の体制

	係	メンバー	調整内容	備考
1	総務係	2名	予算・決算、計画、認可申請、資産管理に関する検討内容の確認と調整。	事務局
2	営業係	2名	水道料金、給水装置、応急配水に関する検討内容の確認と調整。	
3	建設係	2名	水道施設の新設・改良・更新、耐震化等に関する検討内容の確認と調整。	
4	施設管理係	2名	水源施設・浄水施設・配水施設の維持管理、水質管理・検査、資材管理に関する検討内容の確認と調整。	